

2022年3月21日

改訂 7月21日

改訂 10月25日

施設利用責任者の方へ

神奈川県立音楽堂における新型コロナウイルス感染拡大防止のための

ソーシャルディスタンス等についてのお願い

神奈川県立音楽堂(以下、音楽堂)をご利用いただく際、感染拡大防止対策として、以下をご確認の上、安全・安心に催しが実施できるようお願いします。

音楽堂が行う基本的感染予防につきましては「新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」にてご確認の程お願いします。

本内容は施設内の感染症対策の促進を目的としており、感染者が発生しないことを保証するものではありません。感染予防にはくれぐれもご注意くださいよう、お願いします。

本内容は最新の情報に基づき、適宜見直しを行います。予めご了承ください。

[楽屋について]

必要時を除き常に正しく不織布マスクを着用してください。

音出しや発声時のソーシャルディスタンスは、[舞台上について]の各項目に準じた形で確保してください。

第3～第5楽屋を使用の際、換気扇を常時稼働の上、ご利用ください。

各楽屋の定員を遵守ください。

※第1楽屋:4名 第2楽屋:12名 第3楽屋:4名 第4楽屋:6名

第5楽屋:6名 第6楽屋:13名 リハーサル室:25名

予備室1:2名 予備室2:2名

[舞台袖について]

正しくマスク着用の上、待機してください。

上手袖、下手袖それぞれに **10名以上が滞留しないよう**にしてください。

大声での会話や発声、管楽器の音出しはご遠慮ください。

[客席及びホワイエ、ロビーについて]

演奏や演技をする際は、正しく不織布マスクを着用し、ソーシャルディスタンスは[舞台上について]の各項目に準じた形で確保してください。また、大声での発声はご遠慮ください。

出演者等と来場者は接触しないでください。

演出上の都合等によりマスクをしない状態での声出し、管楽器等の音出しを行う場合、来場者との距離を4m程度確保してください。また管楽器は結露水の処理を行ってください。舞台上と客席間の移動時に他者や備品等に接触する場合は、手指消毒を行ってください。

[舞台上について]

① 全ジャンル共通

舞台上に同時に出演、登壇等する人数は**最大 60 名**としてください(吹奏楽、管楽アンサンブル等は**最大 40 名**)。

以下の各項目に記載された距離、間隔が確保できない場合、音楽堂に事前相談の上、アクリル板で遮蔽するなどの対策をしてください。

舞台上の出演者等から最前列の観客までの距離は、水平方向で2m程度を確保してください。

リハーサル・練習中は、表現上困難な場合等を除き正しくマスクを着用してください。

写真撮影のためにマスクを外す際は、発声をしないようにしてください。

② オーケストラ・室内楽等

鍵盤楽器、管弦打楽器の演奏者は、概ね1mの間隔を確保してください。

指揮者と演奏者との距離は2m以上を確保してください。

トランペット、トロンボーンは前方の演奏者との距離を 1.5m(可能な限り2m)確保してください。

トーク等発声する際は、正しくマスクを着用してください。マスクが着用できない場合は他の出演者等と2m程度の距離を確保してください。

管楽器の結露水は、給水型ペットシートを持参し、終了後回収し持ち帰りいただく等の対策を行なってください。

③ 吹奏楽・管楽アンサンブル等

舞台上の定員は最大 40 名としてください。

演奏者間は2m程度の間隔を確保してください。

指揮者と演奏者との距離は2m以上を確保してください。

トーク等発声する際は、正しくマスクを着用してください。マスクが着用できない場合は他

の出演者等と2m程度の距離を確保してください。

管楽器の結露水は、給水型ペットシートを持参し、終了後回収し持ち帰りいただく等の対策を行なってください。

④ 声楽・落語会等

すべての出演者は1m程度の距離を保持し、近距離で向かい合うスタイルや激しい体の動きを伴った演出は避けてください。

演奏者等が入る場合、②オーケストラ・室内楽等、もしくは③吹奏楽、管楽アンサンブル等の事例に準じてください。

⑤ 合唱・歌唱等

指揮者・伴奏者を除いた歌手の定員は **最大 40名**としてください。

伴奏者等が入る場合、②オーケストラ・室内楽等、もしくは③吹奏楽、管楽アンサンブル等の事例に準じてください。

歌手の間隔は、前後 2m程度、左右1m程度とし、発声時の移動は間隔を保った上で行ってください。

歌手は平行に同方向を向くようにし、向かい合う配置は避けてください。

指揮者及び伴奏者と歌手の距離、及び指揮者と伴奏者との距離は、2m程度確保してください。

⑥ 講演会・研修会・表彰式等

登壇者間はマスク着用の場合1m程度、しない場合は2m程度の距離を確保してください。

マイクを使用する場合、共用を避けてください。もしくは、使用者が変わる毎にマイクを除菌してください。

⑦ バレエ・ダンス・お遊戯会・オペラ・演劇等 あるいは上記のいずれにも属さないジャンル

音楽堂と事前に詳細な打ち合わせを行ない、総合的な感染防止対策を講じてください。

※参考資料

(公社)[全国公立文化施設協会](#)

「[劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン](#)」

(公社)[全国公民館連合会](#)

「[公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン](#)」

(一社)[クラシック音楽公演運営推進協議会](#)

「[クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン](#)」

(一社)[全日本合唱連盟](#)

「[合唱活動における新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドライン](#)」

(一社)[全日本吹奏楽連盟](#)

「[吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン](#)」

(一社)[コンサートプロモーターズ協会](#) 他

「[音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン](#)」

(公社)[日本バレエ協会](#)

「[バレエ教室における新型コロナウイルス拡大予防ガイドライン](#)」

(一社)[緊急事態舞台芸術ネットワーク](#)

「[舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン](#)」

[厚生労働省](#) [マスクの着用について](#)